



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月4日

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3386 URL http://www.cosmobio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 治久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 柴山 法彦 TEL 03-5632-9600
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 平成29年9月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	3,699	△7.1	206	△43.0	399	8.7	264	2.9
28年12月期第2四半期	3,983	3.9	362	127.9	367	41.9	257	77.1

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 414百万円 (220.0%) 28年12月期第2四半期 129百万円 (△7.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	44.63	—
28年12月期第2四半期	43.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	8,398	6,923	77.0
28年12月期	7,934	6,581	77.3

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 6,467百万円 28年12月期 6,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	6.00	—	12.00	18.00
29年12月期	—	6.00	—	—	—
29年12月期（予想）	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△3.1	140	△72.8	360	△25.6	230	△9.6	38.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	6,048,000株	28年12月期	6,048,000株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	120,000株	28年12月期	120,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	5,928,000株	28年12月期2Q	5,928,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成29年8月8日にアナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるライフサイエンスの基礎研究分野市場の動向は、依然として大学・公的研究機関において、慎重な予算執行の傾向が続いていると捉えております。また、同業他社との競争は販売価格面で厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、ライフサイエンス領域の研究開発に資する多様な自社製品・商品・サービスの提供と、在庫の充実による迅速出荷に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間における売上高は3,699百万円(前年同期比7.1%減)となり、売上総利益は1,359百万円(前年同期比5.1%減)、売上総利益率は36.7%(前年実績36.0%)となりました。為替レートは当第2四半期連結累計期間平均113円/ドル(前年同期115円/ドル)で推移しました。

販売費及び一般管理費は節減に努める一方で、研究開発等将来の事業拡大に資する投資を積極的に行っており、営業利益は206百万円(前年同期比43.0%減)となりました。また、営業外収益として投資活動による分配益を計上し、経常利益は399百万円(前年同期比8.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は264百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用試薬2,625百万円(前年同期比9.8%減)、機器1,005百万円(前年同期比0.2%増)、臨床検査薬68百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、売上債権(受取手形及び売掛金)が297百万円、有価証券が200百万円減少した一方、現金及び預金が506百万円増加したこと等により、46百万円増加いたしました。有形固定資産につきましては、札幌事業所に係る建設仮勘定を計上したことにより、194百万円増加いたしました。無形固定資産につきましては、重要な変動はありませんでした。投資その他の資産につきましては、その他有価証券について時価による評価を行ったこと等により、240百万円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は8,398百万円(前連結会計年度末比464百万円増)となりました。

(負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、69百万円増加し、固定負債につきましては、54百万円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は1,475百万円(前連結会計年度末比123百万円増)となりました。

(純資産)

純資産につきましては、6,923百万円(前連結会計年度末比341百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、332百万円の収入(前年実績は466百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、257百万円の収入(前年実績は52百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、73百万円の支出(前年実績は61百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の1,648百万円から506百万円増加して2,154百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績動向等を反映し、平成29年2月14日に公表いたしました平成29年12月期の連結業績予想について修正を行っております。

詳細につきましては、本日（平成29年8月4日）公表の「平成29年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,648	2,154
受取手形及び売掛金	2,191	1,893
有価証券	300	100
商品及び製品	1,184	1,238
仕掛品	3	13
原材料及び貯蔵品	28	27
その他	144	119
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	5,495	5,542
固定資産		
有形固定資産	319	513
無形固定資産		
のれん	0	0
その他	275	258
無形固定資産合計	276	259
投資その他の資産		
投資有価証券	1,568	1,819
関係会社株式	21	21
その他	266	257
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	1,842	2,082
固定資産合計	2,438	2,856
資産合計	7,934	8,398

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	462	397
短期借入金	20	20
未払法人税等	120	136
その他	313	431
流動負債合計	916	985
固定負債		
退職給付に係る負債	335	338
その他	100	152
固定負債合計	436	490
負債合計	1,352	1,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,251	1,251
利益剰余金	3,680	3,874
自己株式	△67	△67
株主資本合計	5,782	5,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	341	489
繰延ヘッジ損益	10	1
その他の包括利益累計額合計	352	490
非支配株主持分	446	456
純資産合計	6,581	6,923
負債純資産合計	7,934	8,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,983	3,699
売上原価	2,550	2,339
売上総利益	1,432	1,359
販売費及び一般管理費	1,070	1,152
営業利益	362	206
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	9	14
助成金収入	—	35
投資事業組合運用益	3	141
その他	18	1
営業外収益合計	34	195
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	29	2
営業外費用合計	29	2
経常利益	367	399
特別利益		
保険解約返戻金	0	4
投資有価証券売却益	51	—
その他	0	0
特別利益合計	52	5
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	419	403
法人税等	149	127
四半期純利益	270	276
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	257	264

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	270	276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	147
繰延ヘッジ損益	△88	△8
その他の包括利益合計	△140	138
四半期包括利益	129	414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116	403
非支配株主に係る四半期包括利益	13	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	419	403
減価償却費	31	69
のれん償却額	0	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	36	2
受取利息及び受取配当金	△11	△16
支払利息	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△51	-
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	0
為替差損益 (△は益)	4	9
助成金収入	-	△35
投資事業組合運用損益 (△は益)	△3	△141
売上債権の増減額 (△は増加)	267	297
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69	△65
仕入債務の増減額 (△は減少)	△104	△58
その他	28	△77
小計	545	387
助成金の受取額	-	35
利息及び配当金の受取額	13	17
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△92	△108
営業活動によるキャッシュ・フロー	466	332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	100	300
有形固定資産の取得による支出	△15	△104
無形固定資産の取得による支出	△72	△43
投資有価証券の取得による支出	△8	△100
投資有価証券の売却及び償還による収入	54	-
投資事業組合からの分配による収入	2	201
その他	△9	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	52	257
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△59	△71
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61	△73
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	452	506
現金及び現金同等物の期首残高	1,098	1,648
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,550	2,154

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。